

一般質問

(11) 高島市議会だより 30号

2023年7月29日

市民が快適に生活できる住環境作りについて

入居者の皆様にもご協力いただき、快適な住環境に努めています。天神地域については、解体により一定のまとまつた面積が確保できる見通しがつき次第、その活用につき関係部局と協議してまいります。

『庁舎・行財政特別委員会』設置

本年2月に「行財政・議会改革特別委員会」を設置して、行財政改革や中長期の財政運営に関する事項、また議会運営の検証や議会改革に関する事項について調査検討を進めています。

今般、支所機能を含めた市庁舎のあり方についての検討を具体化するという市の方針を受けて、市議会としても、新庁舎建設の方向性を専門的に調査検討する必要があると考え、また、庁舎問題と中長期の財政運営や行財政改革は一体的に調査検討すべきものであるため、今回新たに『**庁舎・行財政改革特別委員会**』を設置しました。

このことにより「行財政・議会改革特別委員会」は、『議会改革特別委員会』と名称を変更し、議会改革にかかる事項を専門的に調査検討していきます。

それぞれの委員は次のとおりです。

平成23年6月29日現在

委員会名	委員長	副委員長	委 員	
議会改革特別委員会 (定数7人)	宮 内 英 明	万 木 豊	石 田 哲	山 川 恒 雄
			梅 村 彦 一	渡 邊 近 治
			森 脇 徹	
庁舎・行財政特別委員会 (定数7人)	秋 永 安 次	廣 本 昌 久	澤 本 長 俊	八 田 吉 喜
			清 水 日出夫	福 井 節 子
			橋 本 恒 夫	

問質般

高島市議会だより 30号 (10)



或23年7月29日

問 東日本大震災は日本の経済に大きな打撃を与えるました。今後、経済への影響は、高島市民の生活にも影響を与えることになり、このような状況の中で何らかの理由により収入が著しく減少し、入院費用が一時的に支払うことが出来ないケースが起こることも考えられます。高島市民が安心して医療を受けられ、健康で安らぎのある生活が送れるよう「国民健康保険の一部負担金免除」の制度化について伺います。

る限り軽減する必要があることから、入院療養費の一部負担金を、期間を限定して免除する制度化を前向きに取り組みます。

10 of 10 | Page | Back | Next | Print | Report | Help

した。また3ヶ所の継ぎ手部分からもガスが漏れていたことが確認されました。地震が起きなくても危険です。今回の東日本大震災を教訓にして、福井原発の安全性と住民の避難、健康被害について伺います。

波堤の強化等の安全対策を行っています。住民避難については、今後の防災計画見直しの中で検討していくます。

健康被害については、放射線を受ける時間や量を少なくすることが重要であり、対策として屋内退避、安全な地域への避難、食物の貯

今年4月、健康福祉部内に子ども局が開設され、就学前の子どもに関する事務部門が統合されました。これにより保育所・幼稚園・子ども家庭相談課を含めた就学前の子育て支援体制が整いました。

教育・養護・保護者の教育児に対する不安解消等において、大変重要な組織となることから次の点について伺いま

す。
問 教育委員会から幼児教育分野が移行した点をどのように理解されていますか。

答 子ども局長

市内全ての公私立の保育園・幼稚園を総括して所管することにより、指導や管理運営が行え、全市的な視野で業務を進めることができます。

健やかな成長を支える幼児教育



安全性が問われる敦賀原発

子ども局開設によるねりは



廣本昌久議員